

桜井地区社協だより

令和5年8月

第188号

# ふれ・愛いきいき

桜井地区社会福祉協議会

(安城市桜井町新田20番地 桜井福祉センター内)

電話 99-7365 FAX 99-7366

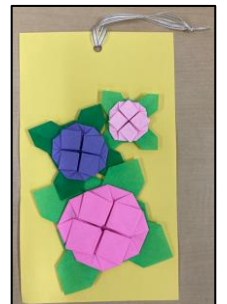
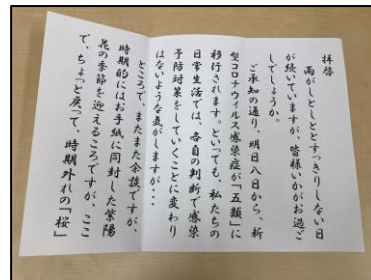
# 桜井

## 地域ふれあいサークル「かんらんしゃ」

# 設立30周年！

地域ふれあいサークル「かんらんしゃ」  
(代表：棚田檀さん)が桜井地区で活動を始められ、今年で30年を迎えられました。

『赤ちゃんも、障害のある人も、高齢の人も誰もが誰かの役に立っている』をモットーに、0歳から100歳まで誰もが参加できるふれあいの場づくりに取り組んでこられました。



5月の手紙配りの際は、季節を感じてもらえるよう折り紙で作った紫陽花をお渡ししました



▲サロン活動の様子

サロン活動には、学生ボランティアや、地域の親子も参加され、地域の居場所の楽しさや大切さを知り、学びの場にもなっています。桜井地区に限らず、エリアを問わない参加があり、人と人との関係が希薄になったと言われる昨今だからこそ、貴重な場になっています。

その他、手紙配り（見守り活動）やカレンダー交換会など、多岐にわたって活動されています。

# 《地域福祉活動勉強会開催報告》

6月24日（土）に、桜井福祉センターにて、桜井地区の福祉委員会の皆様を対象に、地域福祉活動勉強会を開催しました。

今回は、認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事の浦野愛氏を講師にお招きし、「地域支援者を増やすために福祉委員会でできること」をテーマに講話をいただきました。



▲勉強会の様子

過去の災害の状況や、被災地の住民同士で取り組まれた事例の紹介、被災後に進まないこと（例：罹災証明書の申請）、支援の必要な人に気づくためのポイントなどのお話がありました。その中で、事前に備えとしてできることの一部をご紹介します。

【図1】

**避難行動要支援者の避難誘導への準備  
福祉避難所について**

**避難行動要支援者対策  
3つのステップ**

1. 災害時に一人や家族だけで安全に逃げることが不安な人を把握する
2. 一人ずつ災害時のひなん方法を検討する
3. 実際にひなんが上手いのか、防災訓練の中で確認する

【ポイント1】

・被災した場合、一人で避難することの難しい方が誰なのかを事前に把握すること（名簿作成）



【図2】

**【名簿作成のポイント】**  
ひなん誘導に必要な援助や配慮を把握する

- ①名前
- ②年齢
- ③性別
- ④家族状況（一人暮らし・高齢者世帯）
- ⑤身体状況（病歴）
- ⑥移動手段（見守り・杖・車いす・担架）
- ⑦特記事項（耳が遠いので大声で声かけ必要、認知症、きざみ食など）

↓ これを聞くことができると…

- ・避難誘導に必要な**支援者の人数**
- ・避難誘導に必要な**道具**
- ・避難誘導時に必要な**配慮**

が明確になり、一人ひとりの支援計画ができる



【図3】

## 避難誘導のための目安表

色	項目	目安となる基準
赤色	対象者の条件	・ねたきりなど自力では動けない方
支援者 4名以上	支援方法	・担架、リヤカー、車いすなどの道具を使って避難誘導を行う
黄色	対象者の条件	・自力で動けるが、足腰に不安のある方 ・自力で動けるが、避難判断に不安のある方
支援者 2名以上	支援方法	・見守り程度の避難誘導を行う
青色	対象者の条件	・自力で動けるが一人暮らしの方
支援者 声掛けだけあれば一人でも なんとかなる	支援方法	・安否確認を行い、必要に応じて避難誘導を行う

【ポイント2】

・被災した場合、スムーズに避難できるよう事前に、3つの必要（支援者の人数、道具、配慮）を確認しておくこと

# ちょっとした困りごとで 悩んでいませんか？

高齢や病気などによって、「以前はできていたのにできなくなった」「誰か手伝ってくればできるんだけど…」なんて声を聞きます。本当は「したい」「やってみたい」のに、諦めていることはありませんか？

ある方から、「買物先での移動に困っているんだけど…」という相談があり、民生・児童委員OB・OGのみなさんの協力のもと、「買物支援活動」に取り組んでいます。

協力いただいた方からは、「車いすを押すだけで簡単にできた」「すごく嬉しそうな表情をされて、こちらも嬉しくなった」「いい活動だと思う」などの感想をいただきました。

「こんなことに困っているんだけど」の声があれば、桜井福祉センターまでお問い合わせください。

併せて、「私も協力したい」という方も大歓迎です！困りごとを解決する活動を一緒にしてみませんか？



▲活動の様子

【問い合わせ先：桜井福祉センター 電話 99-7365】

## 移動スーパー活躍中！

7月から週1回、鹿乗町内会エリアにて、移動スーパー「とくし丸」が販売を新たにスタートしました。

上記の記事にも重なりますが、自動車運転免許の返納なども重なって、買物への不安が高まっているなか、スーパーに置いてある400~500品を乗せた移動スーパーの存在は心強いです。

ご利用された方からは、「自分で見て、選んで買えるのが嬉しい」「自宅近くまで来てくれて助かります」などの声が聞かれました。



▲移動スーパー「とくし丸」



▲買物の様子

## 桜井福祉センター サロン紹介

桜井福祉センターでは、いろいろな  
サロンを行っています。



**予約不要で年齢問わず、どなたでもご参加いただけます。みなさまのご参加お待ちしております。**

### ★ものづくりサロン★

毎月第3木曜日 10時から正午まで

折り紙や簡単な工作を楽しむサロンです。  
毎月、季節に合った作品を作ります。  
簡単でかわいい作品を、お話をしながら  
楽しく作りましょう。



#### 8月のスポンジ材料

門松のフォトスポットを  
つくります！

8月は、桜井福祉センターまつり（11月12日開催）で  
展示するフォトスポットを、寄付でいただいたスポンジを  
利用して製作します。スポンジ工作も自由に  
楽しめますので、ぜひご参加ください。



#### 9月のお月見飾り

開催日	内容	※変更になる場合があります。
8月17日（木）	スポンジ工作	門松のフォトスポットづくり
9月21日（木）	お月見飾り	

### ★きのちゃんの笑福サロン★

毎月第1火曜日 10時30分から11時30分まで



「きのちゃんの笑福サロン」は、笑いヨガを基本とし、  
健康についても学ぶことができるサロンです。

お腹の底から笑うことで、「気持ちも身体も健康に！」  
をモットーにしています。

サロンの後にはなんとも言えない爽快感があり、スッ  
キリします！ご参加お待ちしております。

### 桜井福祉センターで

#### 高校野球を観戦しよう！

8月6日（日）開幕の高校野球（甲子園大会）に  
参加する愛知県代表をみんなで観戦しませんか。

8月3日（木）に行われる組み合わせ抽選会后、開  
催の有無と時間について決定します。詳細はお気軽  
にお問い合わせください。

休館日やサロン使用時の場合は開催できません  
のでご了承ください。

春のセンバツでは3回開催し、  
各回5人から8人が一緒に応援  
してくれました！



### 桜井福祉センター

安城市桜井町新田20番地  
TEL 0566-99-7365

#### 【開館時間】

午前9時から午後9時まで  
※日曜祝日は午後5時まで

#### 【休館日】

月曜日（敬老の日は開館）  
5月3日から5月5日まで  
12月28日から1月4日まで